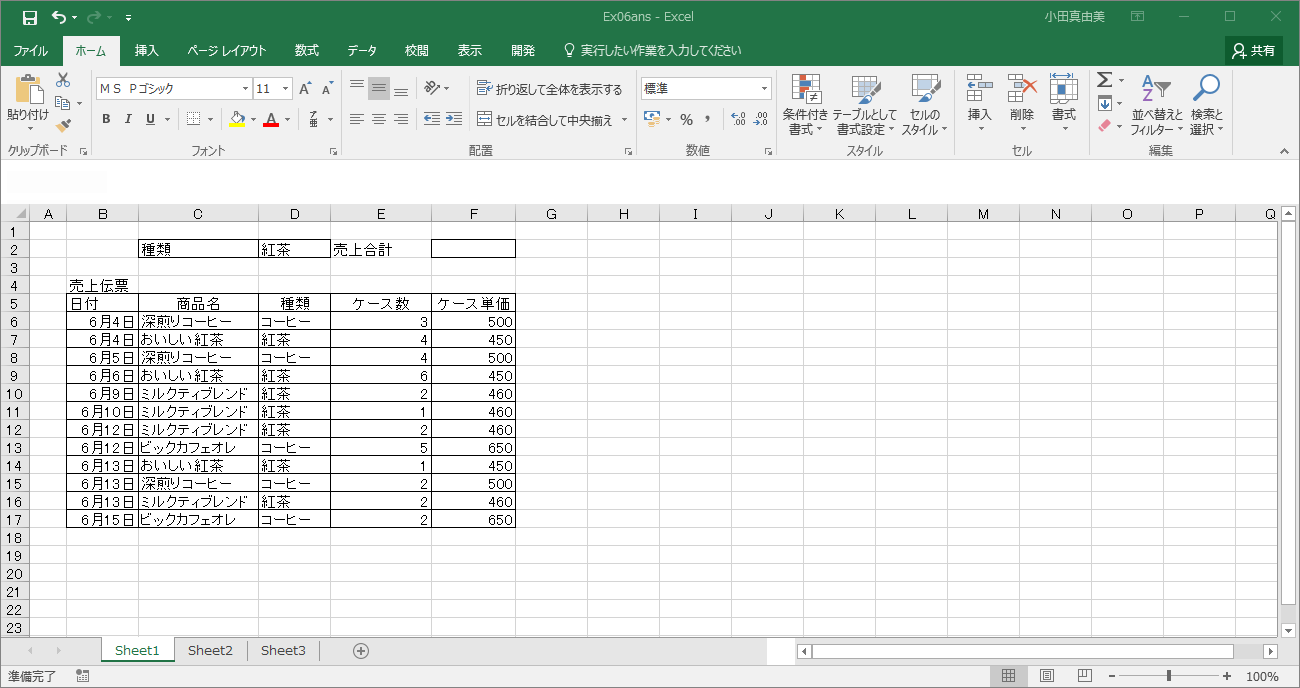
**演習０６（Step６回数による繰り返し）**

ファイルEx06.xlsxを開き、商品の種類が「紅茶」の商品の売上金額の合計をF2に求めるマクロ「合計」を作成してみましょう。



**演習０６（Step６回数による繰り返し）ヒント**

**（１）プロシージャの作成**

このマクロは、標準モジュールのModule1で、たとえば、「合計」Subプロシージャとして作成することになります。

　　　　Sub 合計()

　　　　End Sub

**（２）マクロの構造**

たとえば、変数Dnにデータの最終行位置があるとすれば、

　　　For I=6 To Dn

Next I

という繰り返しによって、全データについて

種類が「紅茶」であれば、ケース数×ケース単価を合計に加算

することによって、「紅茶」なら「紅茶」の合計金額を累計します。

　ところで、データの最終行位置は、CurrentRegionのEndプロパティーでとりだすことができましたね。

Dn = Range("B5").CurrentRegion.End(xlDown).Row

**（３）セルの参照**

　また、各繰り返しの中では、行（Row）位置が動くので、以下のように参照することになります。

種類　　　 Cells(I,4).Value

ケース数 Cells(I,5).Value

ケース単価 Cells(I,6).Value

　以上をヒントにマクロを完成させてください。